

令和 7 年 12 月 10 日

四万十町議会議長 緒方 正綱 様

教育民生常任委員長 中屋 康



陳 情 審 査 報 告 書

本委員会に付託された陳情を審査した結果、次のとおり決定したので、会議規則第 9 4 条第 1 項及び第 9 5 条の規定により報告します。

記

受理番号	付託年月日	件 名	審査の 結果	付 記
陳情第 7-5 号	令和 7 年 6 月 4 日	陳情書 「国民健康保険に対する 国庫負担の増額等を求める意見 書」採択のお願い	不採択	なし

教育民生常任委員会	【令和7年12月定例会 審査経過報告書】
-----------	----------------------

審 査 日	令和7年6月4日、令和7年8月19日、令和7年11月18日				
番 号	陳情 第7－5号	付託日	令和7年6月4日		
件 名	陳情書 「国民健康保険に対する国庫負担の増額等を求める意見書」採択のお願い				
紹介議員					
説 明 者	6月 4日 税務課 西岡課長、宇都宮主幹 町民課 三宮課長、井上係長、山岡主査 8月19日 町民課 三宮課長、今井副課長、井上係長、山岡主査				
審査経過	現行の保険制度に陳情の願意が実現可能なのか審査を行った。併せて、国の減税に関する動きや、地方公共団体から関連する提言がすでに出されていること、また、審査の過程で提出先の内閣が変わっていることもあり、本陳情は「不採択」とすることに決定した。				
【委員の意見】 ・ 陳情者の願意は理解できるが、国庫負担率の制度設計があつての現状と考えると、他の被用者保険と均等な負担率とすることは試算した資料から照らし合わせても現状では不可能ではないか。 ・ 新たな内閣が発足して、高市内閣では、日本維新の会との動きの中で現役世代の保険料負担を含む国民負担の軽減を目指しており、今後の社会保障改革の動きを見守ることで、この陳情を一旦収めた方がよい。 ・ 陳情意見書の提出先も内閣交代で新たな閣僚名となっていることから一旦不採択が良いのでは。					
審査結果	不採択 (全員一致)				
意見書提出	無				
少数意見の留保	無	報告者		賛成者	
そ の 他 (付帯意見等)					